

いわた IWATA 市議会だより

平成21年

2009

8月15日発行

No. 22

編集／議会報編集委員会 磐田市国府台3-1 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>
電話(0538)37-4822 ファックス(0538)37-4845



なしじつ わやまがきじつしゅこうぼこ 梨地裏吾山吹十種香箱 江戸時代中期 17.3×24.5×H18.0 (cm) 磐田市香りの博物館所蔵(11月より同館にて展示予定)

5月28日臨時会

市議会は、平成21年5月28日臨時会を開催し、市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正の議案を審議し、原案のとおり可決しました。

6月定例会

平成21年6月定例会は、6月12日から7月3日までの22日間の会期で開催され、市長提出のコミュニケーションセンター条例など8議案について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

また、議会推薦の農業委員会委員等を決定しました。

一般質問は、6月24日・26日・30日の3日間にわたり17名の議員が行い、市政のあらゆる分野から市長・教育長の考えをただしました。

主な内容

- 一般質問……………(ページ) 2
- 5月28日臨時会(説明)…………… 8
- コミュニケーションセンター条例(説明・討論)…………… 9
- 審議結果一覧表、9月定例会の予定…………… 10

— 市政を問う — 一般質問

磐田市版グリーンニューデール 未来への投資

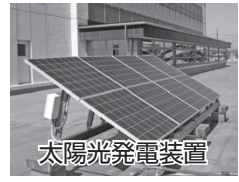
無所属 中村 薫 議員

グリーンニューデール

質問 公共施設のエネルギー効率の改善を進めるエコ改修を始めてみては。

答弁 太陽光発電装置は、

福田支所等に設置しており、建設中のクリーンセンターにも設置する予定である。



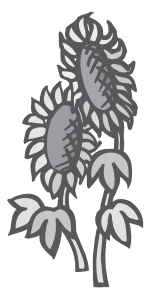
太陽光発電装置

質問 自主運行バス事業を抜本的に見直してみては。

答弁 良好な収支状況ではなく、新たな運行方法が必要と考えている。特命事項の調査室を設置し、検討、研究できる体制を整えていきたい。

質問 アスベスト対策の状況と、個人所有の建物の調査と除去への補助金創設の考えは。

答弁 県が主体で千㎡以上の民間建築物を対象に、所有者に除去等の指導を行っている。



子育て応援の推進を 平和行政の推進を

日本共産党

稲垣あや子 議員

子育て応援

質問 市長が表明した子供の医療費助成拡大について、その日程と財源、今後の助成拡大の計画は。

質問 教育予算が削減されているが、学校配当予算の考え方と予算の推移は。

質問 総合健康福祉会館の市民の利用状況は。

質問 今後の利用拡大に係る課題、計画は。



iプラザ

あいプラザの運営／子育て支援策 看護師有資格者任意登録制度の創設

無所属

村田光司 議員

iプラザ

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

答弁 22年度の実施を目標に入院医療費助成を小学校6年生までとする。影響額は1、700万円前後であり、今後の助成拡大は効果等を検証する中で考えていく。

多くの市民に親しまれる施設を目指していきたい。

子育て

【質問】市長は、乳幼児医療費助成の拡大を進める方針を打ち出した。金銭的助成拡大以外の支援策は考えているか。

【答弁】子育て支援センターの利用促進や、子育て相談員派遣事業等を実施している。今後も各種事業の促進を図るだけでなく、子育ては地域全体で行うという気運を醸成させる施策を検討していきたい。

【質問】学ぶ喜び、教える生きがいテーマに、物づくり指導ボランティア制度の創設を

検討する考えは。

【答弁】物づくりを含むさまざまなジャンルの指導者を紹介した「学びの師」という情報紙を発行している。今後も一層人材の発掘に努め、指導者の情報提供に努めていきたい。

看護師

【質問】大災害発生時の緊急対応策として、現職でない看護師の任意登録制度を創設し、動員体制を整える考えは。

【答弁】21年度から災害時看護師ボランティアとして募集を始め、現在16名が登録している。今後も拡充に努め、救護体制を整えていきたい。

市長の政治姿勢と具体的施策

日本共産党 根津康広 議員

行財政改革

【質問】中期財政計画を含めた市財政に対する認識は。

【答弁】経済危機で財源が大幅に不足する状況であり、実施計画の見直しによる投資的経費の抑制を基本とした歳出構造の転換を図る必要がある。

【質問】ハコモノ行政ストップというが、計画事業を見直す

基本的視点、考え方は。

【答弁】市民の生命・財産に影響するものを優先的に実施する必要がある。全事業の見直しを行わざるを得ない。

【質問】職員削減計画に対する現状認識と課題は。保育園・幼稚園の正規職員の増員を。

【答弁】病院・消防で増員しており、計画数値の実現は不可能と考える。市民の安全・安

心を重視した本市の方針への国・県の理解が課題である。保育園・幼稚園は現行の正規職員数を確保しつつ、民間委託による余剰人員を再配分し、正規職員の割合を高めたい。

具体的施策

【質問】在宅介護手当の創設と介護ベッド数の確保・拡大の具体的手法は。

【答弁】介護手当は22年度から

の施行を
目指し、
今後具体的
内容は
詰めてい
く。地域
商品券で
の支給ができればと考える。
ベッド数は23年度末までに特
養で新たに百床整備する。



【質問】白紙状態の南部救急医

療施設設置の今後の方策は。
【答弁】医療を取り巻く厳しい現実を見据えながら、病院、医師会等と協議を重ね、実現可能な選択を探っていきたい。
【質問】豊岡地区などのイノシシ被害防止計画の策定を。
【答弁】県が策定予定の特定鳥獣保護管理計画との整合を図る必要があり、県や関係市町と協議し対応を検討したい。

地域づくりと支所機能
安全安心のまちづくりに向けての取り組み

無所属 寺田辰蔵 議員

支所機能

【質問】支所機能の縮小に伴う行政サービス低下への見解と、22年度以降の支所の形態は。

【答弁】見直しによって行政サービスが低下しないよう本庁の支援体制を充実していく。3課3係での見直しを進めているが、課題は認識しているの、再度見直しをしたい。



福田支所

【質問】地域の機能を充実している。合併直後と今では変わってきているか。また、地域づくりの協議の場とする考えは。

【答弁】役割は変えない。市政懇談会の場となりつつあるので、本来の役割をどのように果たしていくか、運営方法等を検討したい。

【質問】災害発生時の支所の体制は、安心・安全を守るか。

【答弁】風水害は福田・童洋に12名、豊田・豊岡に10名の男性職員を指名し、地震は20名

安全安心

【質問】中高生は災害時の救助活動等で貴重な戦力といわれるが、現状と今後の進め方は。

【答弁】災害ボランティアとして期待している。また、支所の地域振興課等が地域防災訓練等の計画から加わり、意識づけも含め充実する。

【質問】福田南部地区は、災害時個人情報カードを独自でつくるなどの活動をしている。

【答弁】モデル地区に指定する考えは。モデル地区に指定する考えは。【答弁】昨年度、防災講演会で発表していた。今後は、市の防災ホームページにも掲載し、市内外に紹介したい。

教育行政を問う／保育施策の充実を 公共交通機関の整備・拡充を

日本共産党 高梨俊弘 議員

教育

質問 公立小中学校の一貫教育を検討、研究していく意図とスケジュールは。

答弁 継続的な指導ができる点など、積極的に研究すべきと考える。今後、スケジュールなどを含め教育委員会に検討、研究するよう依頼する。

質問 35人学級が5学校の7学年16学級で実施されていない理由とその対応は。

答弁 配置に要する人材が確保できなかった。対応として、未配置の学年には支援員を1名ずつ配置している。

質問 アレルギー対応食の提供が未実施の学校でも対応を検討すべきと考えるが見解を。

答弁 大原学校給食センターでは対応食を進めているが、他の施設では対応のための施設設備がない。単独調理場でもやれるか検証していきたい。

保育施策

質問 豊田南第2保育園の民営化の理由と保育園の民営化に対する見解は。

答弁 民営化によりさらに充実した保育が実施される。公的役割の放棄にはならないと考えるが、すべての公立保育園の民営化は考えていない。

質問 保育所の待機児童の現状と認可外保育の支援策について伺う。

答弁 待機児童数は47人と20年度から9人の減少である。市内12カ所の認可外保育施設については、今後必要な補助を検討していきたい。

文化行政

質問 市のリーダーとして、文化についての基本的考えは。

答弁 文化・芸術は人々の暮らしの中で楽しみや安らぎ、生きがいをもたらす心の糧、生きる誇りと自信のもととなる。その活動等を通じ心豊かな人間形成が図られると同時に、豊かな地域が醸成されることで、人

文化行政



熊野伝統芸能館

文化行政の方向性／男女共同参画

福祉行政の方向性／男女共同参画

無所属 玉田文江 議員

づくり、まちづくりにつながるものと考えている。

質問 今の時代に、文化行政をどう進めていくか。

答弁 市が進める施策の一つでもあり、文化振興の主役は市民で、行政はその環境づくりを進めるといふ基本認識のもと、引き続き推進したい。

福祉行政

質問 障がい者福祉についての基本的考えは。

答弁 限られた財源でよりよい障害福祉サービスが提供できるような施策を推進していく。今まで築き上げた基盤をさら

答弁 地域に配慮したシステム構築を考えているが、竜洋地区のダイヤモンド型乗り合いタクシーを含め、総合的な見直しの中で検討していきたい。



自主運行バス

共同参画

質問 男女共同参画についての基本的考えは。

答弁 昨今の社会経済システムの変化に対応するためにも、市民一人一人が男女共同参画の必要性に気づき、考え、行動する機会を今後も積極的に提供し、男女がともに生き生きと暮らせる市を築いていきたいと考える。

旧5市町村の信頼関係の再構築の必要性

無所属 寺田幹根 議員

信頼関係

質問 市長が旧5市町村の信頼関係の再構築が必要だと感じた具体的理由は。

答弁 すべての事業は公平・公正なルール、視点で行われるべきだが、個々の事業が、さまざまな事情により統一的な対応となっていないことなどが、新市の一体性に隔たり

を生んでいると考えている。

質問 信頼関係の再構築のための具体的方法は。

答弁 第一は対話だと思ふ。市民の声に耳を傾け、本音で思いを語り合うことから始めたい。市民への情報と課題の提供が重大であり、隠すことなく、必要な情報や課題を適切な時期に提供することで対

話が生まれ、市政に反映することにより信頼関係が強化されると思う。第二は行政に關しての意識の改革である。先に結論を出すのではなく、考へ議論して最高の手段により市民のため奉仕するという意識を持つこと。市全体を視野に入れた行政経営により信頼関係が構築されると考へる。

福田靈園

福田靈園の公園遊具等が破損・老朽化したままになっている。特別な意味合いをもつ施設は配慮が必要と考へるが、どう対処するのか。

市営靈園の遊具は、安

行財政改革／産業振興

無所属 宮澤博行 議員

行革

不況のときこそ、財政出動で市民経済を支える積極財政が必要と思うが見解を。

大変厳しい財政状況下では、市単独の財政出動はできる環境にない。国の21年度補正予算で、約15兆円の経済対策が予定されているので、積極的に活用したい。

公共事業、市債、市民

全検査及び保守点検を専門業者に委託して実施している。指摘の遊具は、現在は製作されていいため修理が可能かどうかも含めて点検し対応していきたい。遊具の撤去は安全を第一に考へ、地元自治会に説明し、御了解いただいた上で行っている。ささいなことから新市の一体感がそがれて信頼関係

が構築されていないという思いがある中で、配慮しながらやっていたい。



福田靈園

サービスのバランスをどのように考へているか。

バランスが崩れているのが本市の状況であり、市民の生活を守っていくために、耐えるべきところは耐える時期であると思考している。

産業

商店街活性化を含めた商業振興の政策は。

努力している個人、企

業は応援したい。支援の形は今後研究したい。

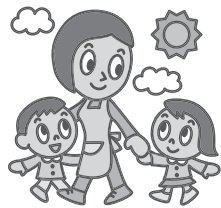
公共事業等の入札の基準、市内法人の育成の考へは。

21年度に市内業者のみの対象の入札の予定価格を、土木工事等で上限6千万円から8千万円にするなど、市内業者の保護、育成に努めている。

教育、福祉

幼稚園、保育園の正規職員の比率が低く問題が出てきた。充足のためコミュニケーションのかなめである幼稚園を本当に統廃合するのを見解を。

行政改革においては、幼稚園、保育園職員も定員削減の対象である。正規職員充足のため、近場の小規模の幼稚園の統合を研究したい。



南部医療問題の解決についての見解を。

厳しい財政状況ではあるが、地域医療を進める上では市立総合病院、医師会との協力体制が不可欠なので、機会あるごとに意思の疎通に努め、実現の可能性を探りたい。

市長のこれからの市政運営

公明党 鈴木喜文 議員

市民へ直接呼びかける施策として、広報いわたの活用と動画配信の実施の考へは。

広報いわたの紙面内容などを再検討し、その見直しの状況を見ながら考へていく。情報共有はすべきであり、動画配信を真剣に検討したい。

市職員体制の今後は人員削減か、人件費削減なのか。また、理事制度廃止の考へは。

行革推進法では人件費総額の削減を図るとされ、職員の採用抑制や給与構造改革の実施により人件費の削減に取り組んでいる。現行の理事制度は21年度で廃止する。

乳幼児医療費助成の具体的な拡大策は。また、市長が検討したいという父子家庭支援の内容は。

小学校6年生までの入院医療費助成の22年度実施を目指していきたい。父子家庭



市ホームページ

支援はその実現を前提として研究、検討を進める。

待機児童解消のため、認可外保育施設の活用と支援の検討は。

保育環境を整えるような補助をしているが、今後についてもどんな補助ができるか検討していきたい。

在宅介護手当の具体的実施内容は。また、介護される人にも届く手当になるのか。

詳細については22年度実施に向け今後詰めていきたい。手当の趣旨には、介護される人にも元気になってという気持ちも込められている。

「障害者」の記述を「障害者家族支援のため、障害者家族手当創設の考へは。

記述については、当事者等の意見を聞き検討する。新創設については、受給対象者等の慎重な検討が必要であり時間をいただきたい。